

平成29年度 学校評価に関するアンケート集計結果(保護者)

福島県立聴覚支援学校

A:十分できている。 B:ほぼできている。 C:あまりできていない。 D:できていない。

回答数70(92%)

自立と社会参加に向けて		A+Bが90%以上 C+Dが20%以上			
		A	B	C	D
1	学校は、教育的ニーズや合理的配慮について保護者やお子さんと共通理解を図り、個に応じた指導を行っていますか。	45.7	47.1	7.1	0.0
2	学校は、子どもたちの実態に応じて、将来の進路や職業について指導していますか。	32.9	50.0	11.4	1.4
3	学校は、交流及び共同学習を実施していますか。(幼稚園ではひまわり保育園と年に10回、小学部では大槻小学校との年12回のクラブ活動(4年生以上)・学年ごとの交流活動、中学部では片平中学校との年1回の共同学習や部活動の練習試合、高等部では部活動の大会での交流や「生徒会長サミット」による交流活動を行っています。)	44.3	48.6	4.3	0.0
4	寄宿舎は、自立に向けた生活能力向上のため、個に応じた生活指導を行っていますか。(寄宿舎生のみ)	54.2	45.8	0.0	0.0
確かな学力と豊かな心の育成					
5	学校は、読む・聞く・話す・書く等の言語活動を通して、子ども達が主体的に思考し、学ぶ力を育んでいますか。	41.4	52.9	4.3	0.0
6	学校は、「図書だより」などの広報活動や、図書館や図書コーナーの環境を整えるなど、読書活動を推進していますか。	40.0	45.7	10.0	0.0
7	学校は、奉仕体験やボランティア活動、係活動等に積極的に取り組み、子ども達の豊かな心を育んでいますか。(幼小小学部では自分で行えることから学級や学部のための係活動や児童会活動、中高等部では生徒会活動やボランティア活動を設定しています。)	38.6	57.1	4.3	0.0
8	学校は、食育を通じて発達段階に応じた栄養のバランスや食事のマナーについて指導したり、心身の健やかな成長及び健康の保持増進について指導したりしていますか。	41.4	51.4	7.1	0.0
聴覚障がい専門性向上・授業の充実					
9	学校は、聴覚障がい教育に関する研修を行い、教員の専門性の維持・向上に努めていますか。(学校では、教員の専門性向上を目的とした基本研修会(年3回:補聴器や人工内耳等、福祉制度、ことばの学びについて、等)、手話研修会(年4回)、ミニ研修会(月1回:きこえについて、手話表現、等)、指導力・授業力の向上を目的とした専門研修会(年2回:外部講師を招聘した授業研究等)などの研修を行っています。)	41.4	44.3	5.7	0.0
10	学校は、発音指導や耳を使う学習、手話の学習などを個々に合わせて行っていますか。	38.6	48.6	8.6	0.0
11	学校は、教員間で連携して指導していますか。	37.1	47.1	8.6	1.4
安全で安心な学校づくり					
12	学校は、社会のルールやマナーを守り、自ら考えて行動する力を育てるための指導をしていますか。	47.1	48.6	2.9	0.0
13	子どもたちは、楽しく学校に通っていますか。	51.4	47.1	1.4	0.0
14	学校は、避難訓練や交通安全教室等を通して子どもたちが安全に生活するために指導するとともに、個人情報の管理を行っていますか。	48.6	47.1	1.4	0.0
15	寄宿舎は、子どもたちの健康と安全を確保していますか。(寄宿舎生のみ)	50.0	42.3	7.7	0.0
16	学校は、防災教育や放射線教育について取り組んでいますか。	37.1	50.0	5.7	1.4
センター的機能の充実					
17	学校は、地域や保護者へ専門性を活かした支援を行っていますか。	31.4	48.6	12.9	0.0
18	学校は、関係機関と連携し、基本研修会や保護者を対象としたまなびあいサロンなどの聴覚障がいに関する研修会を開催していますか。	41.4	51.4	1.4	0.0
19	学校は、通信やホームページで学校の取り組み状況を知らせていますか。	38.6	51.4	4.3	0.0

【学校評価アンケートより へ来年度に向けて】

- 将来の進路や職業についての指導に関して児童生徒の評価が低い傾向が見られます。今後も学部集会等の機会を活用し進路に対する意識を高められるようにするとともに、目標を明確にし、それに向けた指導の充実を図ります。
- 読書活動について児童生徒の評価が低い傾向が見られます。保護者については昨年度と比較すると向上しています。今後も、興味をもちながら読書に取り組める環境作りを行いながら、言語力育成と併せて読書活動を推進していきます。
- 奉仕体験やボランティア活動、係活動については昨年度と比較すると全般的に向上しています。今後も児童会・生徒会活動における奉仕活動やボランティア活動を積極的に行います。
- 専門性の向上や自立活動的配慮については、昨年度と比較すると全般的に向上しています。今後も研修などを通して専門性の向上を図るとともに、子どもたちの実態に応じた指導の充実を図ります。

【保護者からの意見要望に関して】

- 読書活動に関する要望がありました。今年度実施した、小学部の「お楽しみ図書館」や中学部・高等部の図書委員会での啓発活動など、今後も継続して各学部の実態に応じた読書活動の推進を図ります。
- 学習内容や自立活動に関する意見・要望がありました。今後もそれぞれの学部で個別懇談の期間を設け、自立活動的配慮や授業および教育活動全般について、保護者の皆様と十分に共通理解を図り、将来の進路を見据えながら指導にあたります。
- ホームページや学校生活の様子に関する要望がありました。今後も、教育活動の様子等について適宜ホームページ等でお知らせいたしますのでご覧ください。とともに、授業参観や「学校へ行く週間」の機会にぜひ学校へお越しいただき、幼児児童生徒の様子をご覧ください。